

秋田県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	鹿角郡小 坂町	80,569	ふっ化水素及びその水溶性塩 22,100	セレン及びその化合物 16,000	アンチモン及びその化合物 8,500
2	鹿角市	63,512	マンガン及びその化合物 48,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,957	カドミウム及びその化合物 5,280
3	秋田市	54,914	ヒドラジン 30,710	ほう素化合物 9,125	マンガン及びその化合物 3,000
4	にかほ市	32,941	EPN 7,803	ニッケル化合物 3,750	ダイオキシン類 2,810
5	大館市	31,046	マンガン及びその化合物 14,675	ふっ化水素及びその水溶性塩 6,786	ほう素化合物 4,124
6	大仙市	21,230	EPN 8,109	ほう素化合物 1,870	マンガン及びその化合物 1,239
7	仙北市	13,057	ダイオキシン類 9,400	EPN 2,465	6価クロム化合物 384
8	由利本荘 市	8,722	EPN 1,955	ニッケル化合物 1,350	四塩化炭素 250
9	雄勝郡羽 後町	7,785	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 2,000	EPN 1,649	チウラム (チラム) 204